

# 中学生がボランティア活動で コスモスの苗木を植栽



30cm間隔で植えたコスモスの苗木

横芝中学校では、ボランティア活動の一環として、年に1、2回福祉委員会を中心に各クラスで話し合い、町内のゴミ拾いや、老人ホームの慰問、駅周辺の清掃などを行っています。

7月17日には、ふれあい坂田池公園の道路わきに、子どもたちがコスモスの苗木を植えてくれました。この日は気温も高く、また風も強く吹いていましたが、先生から苗木の植え方の説明を受けながら「人の役に立ててうれしいです」と、雑草の刈り取りから始めた子どもたちは、手際よく作業を進めていきました。

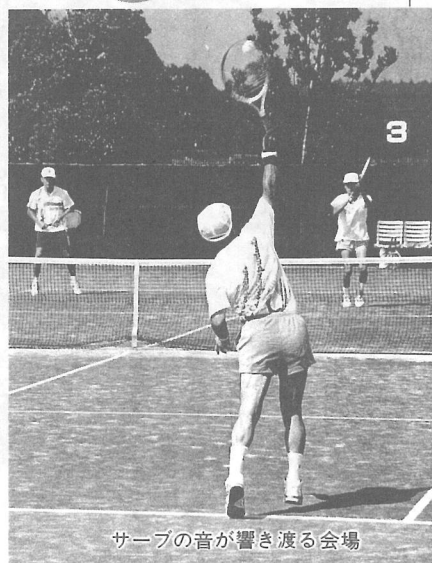
また、このクラスの福祉委員は、「最近、この辺に空き缶などのゴミを捨てる人が増えているようですが、ここに花を植えたら、ゴミを捨てる人が少しでも減るのではないかと思います」と話していましたが、この場所に限らず、ゴミ捨てのマナーは守りたいものです。秋には、子どもたちの植えたピンク色のコスモスが花を咲かせ、道行く人々の目を和ませられることでしょう。



## 心地よい汗で気分爽快

### 第1回町民親睦テニス大会

〔硬式〕



サーブの音が響き渡る会場

7月14日、ふれあい坂田池公園テニスコートを会場に、第1回町民親睦テニス大会〔硬式〕が開催され、町内在住・勤務の方44名が参加しました。

この大会は、横芝町体育協会の主催で行われたもので、町内の硬式テニスの普及と愛好者の親睦を深めることを目的としています。

試合はダブルス戦で行われ、男子は18ペアが4つのブロックに別れて各ブロックごとにリーグ戦を行い、そこで1位になったペアが決勝トーナメントに進出しました。また、女子は4ペアが出場、リーグ戦のみで試合が進められましたが、絶好のテニス日和となった当日は、午前中から夕方までの試合で、みなさん心地よい汗を流しました。

大会終了後、協会役員は「この大会を機にテニス人口を増加させ、来年の大会をより盛大にしていきたい」と話していました。

主な試合結果は、次のとおりです。

▼男子（ダブルス） — 敬称略—

優勝 桑原 哲也（栗山）

井口 和久（南部1）

▼女子（ダブルス）

優勝 渡辺早知子（上町）

中根かず江（町内勤務）